

なかま 探索の世界

プロジェクトテーマ“なかま”では友だちとかかわり、遊ぶ中で自分の知らなかったことに触れたり新しいことに挑戦したりして自分の世界を広げていくテーマです。普段の遊びのなかで友だちの思いに気づいたり簡単なルールのある遊びをお話のイメージと絡めることで意欲や一緒になりきって遊ぶことの楽しさを味わいながら友だちとの繋がりを広げていきます。



一週目 方向づけ



クラスの友だちとたくさん遊ぶ中で相手の思いに関心をもったり関わり合いを楽しもう。また相手の気持ちに触れてより深い仲間関係を作っていこう。

友だちとのかかわり方や距離感、一緒に遊ぶ楽しさにつながるようにたくさん体を動かして遊びます

おはなし“ききみみずきん”のペープサートを楽しみながらイメージを膨らませよう。「こんなことってあったなー」「きつねさんたすけはんねんでー」と会話を広げていくことで友だちとイメージを共有していけるようにします。

「せーの かわいいポーズ」「かっこいいポーズ」友だち同士でいろいろなポーズに挑戦して表現遊びを楽しもう。うまくできるかな？



2週目 見本を見せる 興味を広げる

お話のイメージを広げて簡単なルールのある遊びをしよう
草刈りごっこではおじいさんチームとおじゃまむしチームに分かれてオセロゲームを楽しみました。ルールのある遊びを通して友だちと協力したり一緒に遊ぶ楽しさを感じていけるようにしています。



友だちと遊びながらお話に出てくる登場人物の好きなものや気持ちを考える中で好きな遊びがどんどん発展していきました。自分の気持ちだけでなく相手の意見も取り入れていくことで友だち関係やあそびが広がってきました。

「どんな音が鳴るのかな？」
楽器遊びにも挑戦してみよう。らいおんさんが鳴らし方を教えてくれたよ。友だちとタイミングを合わせて鳴らすことで協調性も育んでいきます。

お話に出てくるカラスさんを見つけると「おい、からすさん！！」
「なにしてるのかなー？」
と声をかけたり頭巾をかぶってなりきりごっこをして想像を膨らませました。
たくさんお話の遊びをしていくことで子どもたちの中で物語が出来上がっていき劇遊びにつながっていきました。



3週目 理解を広げる

劇遊びという一つの目標に向かってみんなで取り組みました。「こういうのどう?」「こうしてみよう」と友だちと相談したり試行錯誤していく中で自分の思いを表現して受け止めてもらう経験を通して相手の思いに気づいたり、自分たちの工夫を形にしていきました。



「僕へび助けるわ」「私お姫様する」自分のしたいことを話し合っていき一人一人が役割を持ちながら友だちと力を合わせて遊びを作っていきます。またお客さん役と登場人物に分かれてどうやったらわかりやすくなるのか?などの細かい部分も子どもたち自身の気づきをその都度話し合ってきました。



みんなが大好きなダンスや歌もたくさん楽しむことで体の動きを活発にし協調性を高めていきます。



お話で遊んでいく中で「これもいるんちゃう?」という気づきもたくさん生まれてきました。小道具も友だちと一緒に色や形を相談しながら意見を出し合って作っていくことでより遊びの世界が広がっていきました。

4週目 理解を深める



劇遊びに取り組む中で「お客さんにどうやったらみえるかな？」「声を大きく出したら聞こえるかも」と自分たちだけの世界から一歩出て相手の視点に立ってみる経験もしました。



一回いっかい丁寧に振り返りをしていくことで客観的に見つめなおし工夫をしたりより良い方向に考えていく力も育てていけるようになります。

身体もたくさん動かしながら難しい技にもどんどん挑戦！
「せんせいみててや」と披露したり友だちと誘い合うことで刺激を受けています



一人ひとりが自分の役割を意識しながらみんなでイメージを共有して楽しんだね。遊びを通して困っている友だちに声をかけたり相手の気持ちを考えて関わる力も育ってきました。また一つの目標に向かって友だちと取り組むことで達成感や一緒に取り組む楽しさを感じました。

